

表 その他の中南米諸国のアナログ停波スケジュールの変更内容

国名	以前のアナログ停波計画	新型コロナパンデミック以降の新アナログ停波計画
アルゼンチン	2009年 (注)2021年	第1段階 2022年(国営放送アナログ停波) 第2段階 2022～2023年(地域別に地デジ開始) (注)第3段階 2022～2023年(地域別にアナログ停波)
ボリビア	2019年、2021年、2024年 (注)2021年、2023年、2025年	(注) 2024年(コチャバンバ、ラパス、サンタクルス・デ・ラ・シエラ) 2026年(コビハ、オルーロ、ポトシ、スクレ、タリハ、トリニダッド、バジェアルト、ビアチャ、ビント、モンテローロ、ワルネス、エルトルノ、その他人口4万人以上の地域) 2028年(その他の地域)
チリ	デジタルカバレッジ義務年:2020年 (注)2021年、2022年、2023年、2024年 (100%)	2021年(全ての州都での100%地デジ・カバレッジ) 2022年(県都の50%での地デジ・カバレッジ) 2023年(残り50%の県都での地デジ・カバレッジ) 2024年(全国100%での地デジ・カバレッジ達成)
コロンビア	2019年 (注)2022年	特になし
コスタリカ	2017年 (注)2019年 (注)2019年、2020年 (注)2019～2021年	(注)2023年1月末
パラグアイ	2024年 (注)2020年 (注)2021年、2024年	2021年12月末～2025年3月末(地域別・段階的に地デジ放送開始) (注)2023～2026年(地域別・段階的にアナログ停波)
エクアドル	2018年 (注)2023年	未確定(一時的にアナログ停波計画を中止)
ホンジュラス	2020年	未確定(一時的にアナログ停波計画を中止)
パナマ	2020年	2021年 (注)未確定(一時的にアナログ停波計画を中止)
ウルグアイ	2015年 (注)未確定	特になし

(注)アナログ停波の最終年。

(出所)運輸通信省(MTC)通信放送管理局(DGAT)、各国政府発表資料等からジェトロ・リマ事務所作成